

は 407 億円（前期比+24.1%）、親会社株主に帰属する当期純利益は 251 億円（前期比+26.2%）となりました。

なお、これらは、過去最高の売上高、利益となり、2022 年に公表した中期経営計画 3 か年の数値目標を、2 年目の 2023 年 12 月期に達成できました。

2. 2024 年 12 月期 連結業績予想

2024 年 12 月期は QSC の向上や、利便性の高いサービスの提供により、お客様満足度を向上するとともに、中期経営計画の「成長に向けた 3 本の柱」の各取り組みを継続的に推進することにより、更なる成長を目指します。全店売上高は 8,260 億円、売上高は 4,060 億円、営業利益は 455 億円、経常利益は 445 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 270 億円と、いずれも過去最高を計上した 2023 年 12 月期の業績を上回る見込みです。

（単位：百万円）

	2024 年通期	
	業績予想	対前年比
全店売上高	826,000	+6.2%
売上高	406,000	+6.3%
営業利益	45,500	+11.3%
経常利益	44,500	+9.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	27,000	+7.3%

（注）上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因により上記の予想数値と異なる可能性があります。

（ご参考）中期経営計画：成長に向けた 3 本の柱

- ブランド：マクドナルドのパーパスに基づき社会的責任を果たす
- メニュー・バリュー：より幅広いお客様・食事シーンに向けたメニューを提案する
- 店舗・デジタル・ピープル：「デジタルとピープルの融合」をさらに進化させ、お客様の期待の一步先を行く店舗体験を創造するための投資を加速する

	中期計画	2024年目標	2023年実績
全店売上高	2021年比 +1,000億円	7,520 - 7,548億円	7,777億円
	年平均成長率 5%前後		
営業利益	年平均成長率 3~5%	400億円 (+5% 前提)	408億円
営業利益率	10%以上		10.7%
ROE	10%以上		11.6%

以上

※この資料は兜倶楽部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。